

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年6月26日

【会社名】 カルビー株式会社

【英訳名】 Calbee, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼COO 伊藤 秀 二

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

【電話番号】 03(5220)6222(代表)

【事務連絡者氏名】 上級執行役員 財務経理本部長 菊地 耕 一

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号

【電話番号】 03(5220)6222(代表)

【事務連絡者氏名】 上級執行役員 財務経理本部長 菊地 耕 一

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

平成27年6月25日の第66回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成27年6月25日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

イ 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額

1株につき金28円 総額3,741,611,104円

ロ 効力発生日

平成27年6月26日

第2号議案 定款一部変更の件

(1) 商号(第1条)について

当社が海外展開を一層強化するにあたり、営業上で通常使用している英文表記に統一し、海外のステークホルダーにとってもより自然な表記に変更いたします。

(2) 責任限定契約(第27条及び第35条)について

「会社法の一部を改正する法律」(平成26年法律第90号)の施行に伴い、業務執行を行わない取締役及び社外監査役でない監査役との間でも責任限定契約を締結することが可能となりましたので、適切な人材の招聘を容易にし、期待される役割を十分に発揮できるようにするため、取締役及び監査役の責任免除に関する条項の一部を変更するものであります。なお、第27条の変更につきましては、各監査役の同意を得ております。

第3号議案 取締役7名選任の件

松本 晃、伊藤秀二、茂木友三郎、川村 隆、高原豪久、福島敦子、アニンディタ・ムックージーの7氏を取締役に選任するものであります。

第4号議案 役員賞与支給の件

当期末時点の取締役2名(うち社外取締役0名)に対して、役員賞与総額108百万円を支給するものであります。

第5号議案 退任取締役への退職慰労金贈呈の件

退任取締役喜岡浩二氏及び一條和生氏に対して、在任中の労に報いるため、退職慰労金を贈呈するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成割合
第1号議案 剰余金の配当の件	1,146,695	8,506	417	(注) 1	可決 99.2%
第2号議案 定款一部変更の件	1,151,480	3,569	569	(注) 2	可決 99.6%
第3号議案 取締役7名選任の件					
松本 晃	1,151,402	3,792	424	(注) 3	可決 99.6%
伊藤 秀二	1,151,469	3,725	424		可決 99.6%
茂木 友三郎	1,153,257	1,937	424		可決 99.8%
川村 隆	1,154,655	539	424		可決 99.9%
高原 豪久	1,154,708	486	424		可決 99.9%
福島 敦子	1,152,287	2,906	425		可決 99.7%
アニンディタ・ ムックージー	1,021,436	133,756	426		可決 88.4%
第4号議案 役員賞与支給の件	1,149,416	4,933	1,269	(注) 1	可決 99.5%
第5号議案 退任取締役への退職 慰労金贈呈の件	974,147	180,275	1,195	(注) 1	可決 84.3%

- (注) 1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。
2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。
3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。
4. 株主総会当日に会場出口にて回収した集計用紙により確認された、当日出席株主の全部の議決権行使状況を含めた集計結果であります。なお、集計用紙の提出がなかった株主の議決権行使状況については、全議案に賛成として取り扱う旨を説明のうえ、「賛成」として集計しております。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由
該当事項はありません。

以上